

盛岡市プレスリリース

～世界を舞台に輝きつづける観光のまち盛岡～

令和8年1月16日
交流推進部観光課

市政記者クラブ加盟社 各位

街並み修景フォーラムについて

このことについて、次のとおり開催いたしますので、周知等について御協力賜りますよう、
よろしくお願い申し上げます。

記

【催事名】街並み修景フォーラム

“生きた街並み”から育む盛岡アイデンティティ@大慈寺地区

【主 催】盛岡市街並み保存活用推進協議会

【開催日】令和8年2月8日（日曜日） 14時から17時まで

【対 象】定員 50 名

【開催場所】もりおか町家物語館 浜藤ホール（盛岡市鉤屋町10-8）

【内 容】大慈寺・鉤屋町界隈の歴史的街並みを活かした市民や事業者の取組を紹介し、これからの「盛岡の魅力の価値」としての保存・活用についてを考える修景フォーラムを開催します。（事例発表、オープncロストークなど）

【参加料】無料。

【申 込】必要。

申込先：盛岡まち並み塾 019-656-1603

受付期間：1月18日（日曜日）10時から2月3日（火曜日）16時まで

電話・ファックス：019-656-1603

申し込みフォーム：<https://forms.gle/T11XyCWkunmvQW9y8>

【その他】詳しくは盛岡まち並み塾ホームページ参照。

(<https://www.machinamijuku.org/>)



↑申し込みフォームQR

【問合せ先】

交流推進部観光課観光企画係

（盛岡市街並み保存活用推進協議会事務局）

担当：滝村（たきむら）

電話：019-626-7539

街並み修景フォーラム

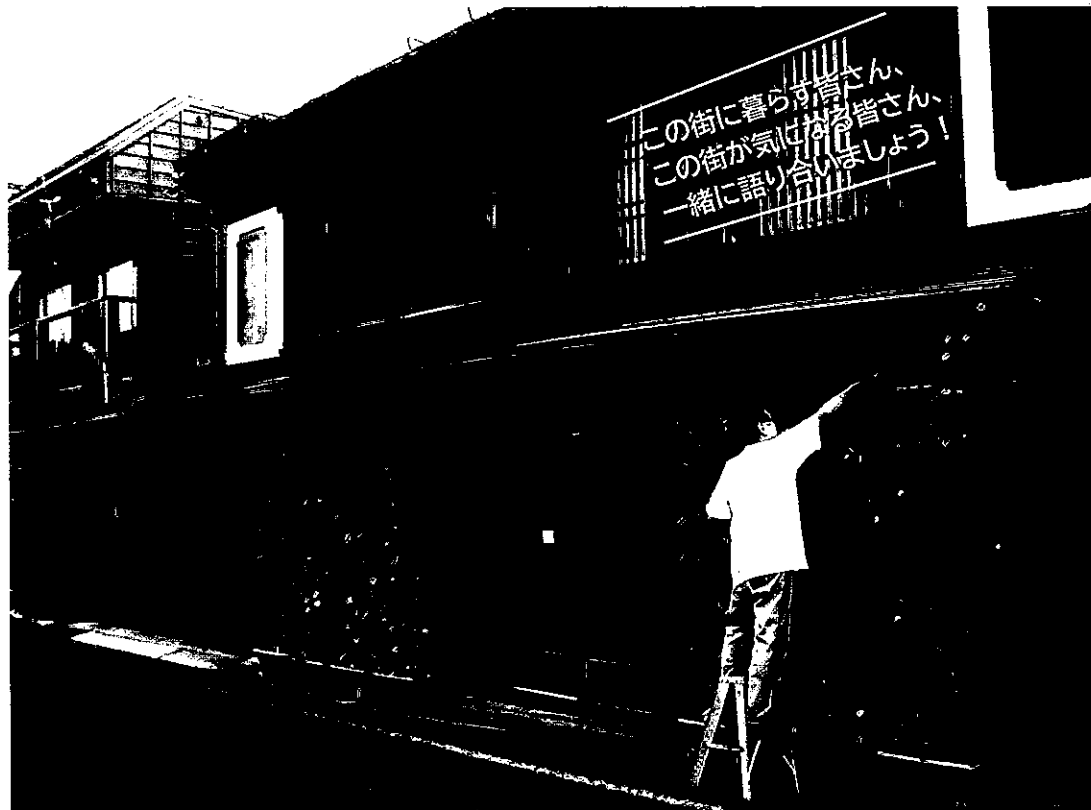
“生きた街並み”から育む盛岡アイデンティティ@大慈寺地区

2026年

2月8日(日) 14時～17時

：もりおか町家物語館 浜藤ホール
(岩手県盛岡市鉈屋町10-8)

：入場無料 定員50名(要申込)



盛岡市大慈寺地区の歴史的街並み保存活用の取組のこれまで・今・これからの可能性を共に見つけ・語り合う

- 大慈寺地区景観地区重点保存地区(鉈屋町・大慈寺町界隈)における歴史的街並み保存活用／NPO法人盛岡まち並み塾、盛岡市
- 建物修景・改修活用の事例発表：「旧和田酒店」の保存活用を3つの視点からひもとく 所有・創造・営みのリレー」
／三田農林株式会社 代表取締役社長 三田 林太郎 氏、有限会社空創舎 澤口 泰俊 氏 他
- オープンクロストーク：「大慈寺地区の歴史的街並みが育む盛岡アイデンティティ」

盛岡の城下町の歴史風情と共に新しい風が流れるこの街の、
素晴らしさと可能性を再発見＆新発見する会場の皆さんとのトークタイム。
“盛岡の魅力の価値”としての歴史的街並みの保存・活用についてを共に見つけ語り合ひましょう。

【参加方法】 要事前申込：申込受付期間 2026年 1月18日(日) 10時 ～ 2月3日(火) 16時
お申し込み先：電話・FAX 019-656-1603 または申込フォーム(右記QRコード)から



街並み修景
フォーラム
FAX申込書

氏 名

住 所

電話番号

【お問合せ先】 特定非営利活動法人 盛岡まち並み塾 事務局

岩手県盛岡市鉈屋町3-15「大慈清水御休み処」内 / 営業時間：10時～16時(水曜定休)

TEL：019-656-1603 ホームページ：machinamijuku.org

主 催：盛岡市街並み保存活用推進協議会 共 催：特定非営利活動法人 盛岡まち並み塾



盛岡ま ち並み塾HP

街並み修景フォーラム “生きた街並み”から育む盛岡アイデンティティ@大慈寺地区

2026年2月8日(日) 14時～17時「もりおか町家物語館」 浜藤ホール にて



本フォーラムは、歴史的街並みの保存活用をテーマに、盛岡市大慈寺地区景観地区重点保存地区における、住民等と盛岡市の協働によるこれまでの歩みや、市民・事業者による修景・利活用事例を紹介するとともに、来場者とのオープン・クロストークを実施します。

市民、事業者による事例の紹介では、「旧「和田酒店」」の建物を主な題材として、建物の所有者、建物改修に携わる技術者、建物での事業運営者の3つの視点から建物活用の所有・創造・営みのリレーについて取り上げます。

現在、地域には世代を超えた好循環が生まれており、先人たちが築いてきた街への誇りを受け継ぐように、移住者や次代を担う層の間にも確かな価値認識が育まれています。ここに暮らす人々の丁寧な日々の積み重ねにより、大切に現代へ引き継がれ、活き続ける街の魅力を再確認すること、あわせて、歴史的街並みの保存活用が、盛岡ブランドとしての「暮らし文化」を育む意義を共有し、次代に向けたまちづくりの可能性を共に描き出します。この街に暮らす皆さん、この街が気になる皆さん、この街のこれからに繋がる、こまでと、今を共に見つめ語り合ひましょう。

<盛岡市大慈寺地区>

江戸から明治期にかけて北上川舟運の起点として栄え、街道が交わる城下の「南の玄関口」として発展してきました。今もなお、街道沿いの商家であった「盛岡町家」や舟運時代の蔵、自然風土が育む緑と清水(共同井戸)、そして原敬や米内光政などの先人ゆかりの寺院群など、往時の面影を色濃く残す街並みが残っています。城下町の風情の中に人々の丁寧な暮らしが息づいている、「盛岡らしさ」が溢れる市内でも貴重な地域です。

◆ アクセス

※盛岡駅から

バスで約15分または徒歩で約40分

※盛岡バスセンターから

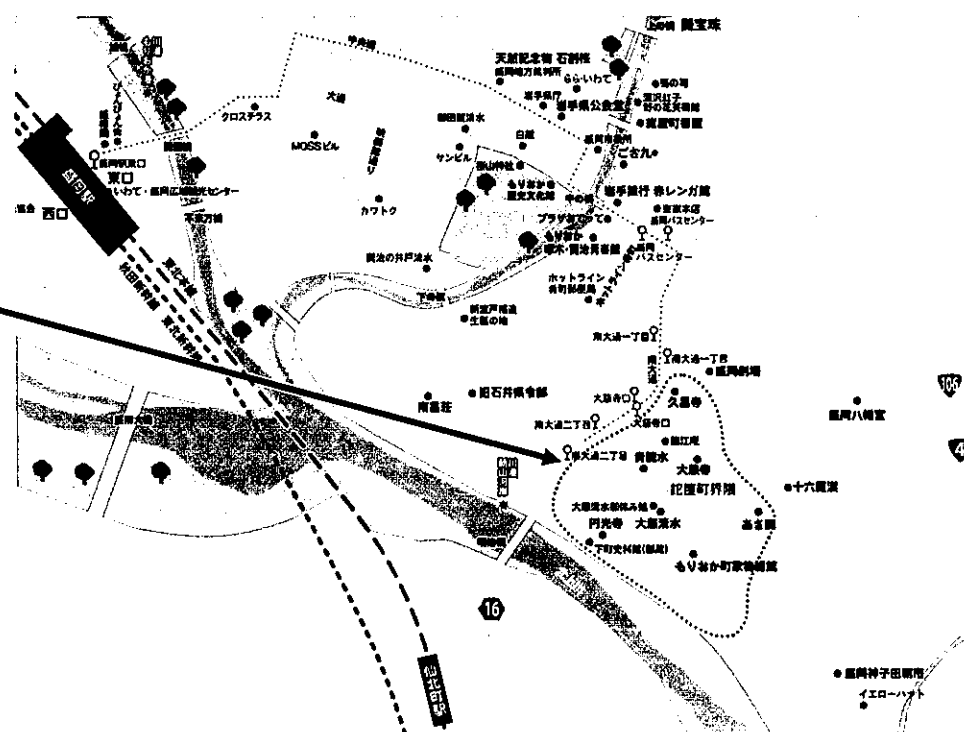
バスで約3分または徒歩で約10分

◆ 公共交通機関のご案内

盛岡駅東口13、14番バス乗り場より

岩手県交通「矢巾営業所」、「日詰駅前」に乗り、

「南大通二丁目」バス停下車、徒歩3分



【お問合せ先】 特定非営利活動法人 盛岡まち並み塾 事務局

岩手県盛岡市鉾屋町3-15「大慈清水御休み処」内 / 営業時間：10時～16時(水曜定休)

TEL: 019-656-1603 ホームページ: machinamijuku.org

主 催: 盛岡市街並み保存活用推進協議会 共 催: 特定非営利活動法人 盛岡まち並み塾



盛岡ま ち並み塾HP